

業務を見直し、荷主に選ばれる企業へ

トラック運送業の 業務改善講座

NEW

人吉校

企業経営・経営戦略

研修のねらい

中小企業が99%を占めるトラック運送業界では、ドライバーの高齢化・人手不足が深刻な問題となっています。業界としてICT活用や原価管理によって「生産性の向上」を図りながら、**ドライバーの労働環境の改善に向けて「働き方改革」を推進している状況**にあります。

この研修では、トラック運送業界の現状と今後の動向を理解した上で、**トラック運送業者の多くが抱える経営課題**を参考に、**自社の経営課題を整理します**。また、物流KPI（重要業績評価指標）について学び、**自社課題の抽出と今後の解決策の検討に取り組みます**。

研修のポイント

- ✓ **トラック運送業界の今後の展望や課題を学べます。**
- ✓ **生産性向上や働き方改革への取り組み方を学べます。**
- ✓ **他社事例を参考に自社課題の整理ができます。**

研修期間

2024 年 【2日間 /14 時間】
10/2_水 ~ 10/3_木

対象者

経営幹部 / 管理者

- ・トラック運送業の方
- ・人手不足対策や生産性向上を図りたい企業の方
- ・業務改善に取り組む企業の方

定員 ▶ 20名

受講料 ▶ 22,000 円(税込)

会場

中小企業大学校 人吉校

熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

月 日	時間	科目	内容
10/2 _水	9:15- 9:30	オリエンテーション	
	9:30-12:30	トラック運送業界の現状と展望	トラック運送業界の現状と今後の展望について、業界の抱える課題を踏まえて学びます。 ・トラック運送業の現状と動向 ・ドライバー不足問題と働き方改革 ・先進技術活用と今後の技術革新 ・請負運送業から顧客価値創造業への変革
	13:30-17:30	トラック運送業における経営課題と対策の考え方（演習）	トラック運送業者が抱えることの多い経営課題を事例を交えて学びながら、自社の経営課題について検討します。 ・トラック運送業者の抱える課題 ・輸送効率の向上とコスト削減／技術活用 ・人手不足対策と労働環境改善 ・自社の経営課題の整理・検討
10/3 _木	9:00-12:30	物流 KPI の概要と活用法（演習）	事業や業務の改革・改善を進める上で重要になる物流KPIの考え方と実務での活用法について事例を交えて学びます。 ・目標設定の重要性 ・物流KPIの考え方 ・物流KPIの実務での活用
	13:30-17:00	自社課題の洗い出しと対策の検討（演習）	研修のまとめとして、自社の経営課題を洗い出し、今後のアクションプランの作成に取り組みます。 ・荷主連携による改善 ・組織的に推進するための方策 ・アクションプランの作成と発表
	17:00-17:10	修了証書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



合同会社サプライチェーン・ロジスティクス研究所
代表社員

久保田 精一（くぼた せいいち）

（財）日本システム開発研究所、（公社）日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所にて物流分野の調査研究・コンサルティングに従事。荷主および物流事業者に対する物流コスト管理導入の支援、物流KPIの導入支援や国・地方自治体の調査研究を実施。日本物流学会会員、運行管理者（貨物）、城西大学 非常勤講師。

